

静岡県立天竜高等学校

令和5年度 第1回学校運営協議会 議事録（概要）

1 開催日時 令和5年5月25日(木) 14:00～16:00

2 開催場所 静岡県立天竜高等学校（二俣校舎）会議室

3 学校運営協議会委員任命及び自己紹介

次のように会長、副会長を決定した。

会長：市川 勲 氏

副会長：青山 実丘 氏

4 議事の概要（次第）

(1) 令和5年度天竜高校「学校経営計画」について（校長）

スクールミッション、3つのポリシー、身に付けさせたい8つの力、
スクールポリシー具現化の柱、本年度の取組について、校長より説明。

「学校経営計画」のうち「目指す学校像」について、全会一致で承認された。

(2) 学校の状況について（副校長）

①学校の概要について

②学校の様子

- ・入学式（4/7）、遠足（4/14）
- ・新入生（農業科40名、福祉科4名、総合学科106名）
- ・部活動登録状況（運動部52%、文化部48%）
- ・特色ある取組（オンリーワンハイスクール、天竜ラボ、天竜文学賞）
- ・卒業生進路状況（就職55%、4年制大学進学23%、その他進学21%）
- ・R5取組プラン
生徒募集強化、リバイス天竜、ICT活用促進、地域連携学習促進、
事故・不祥事・熱中症ゼロ、働き方改革推進
- ・新入生の制服について

5 意見交換（本校に期待する教育内容や生徒像について）

→意見交換の内容は、次ページに記載。

6 その他

学校運営協議会は、今回を含め、年3回行われる。

今回は、10月26日（木）の開催予定である。

意見 1

天竜商工会の課題は、天竜区における高齢化と人口減少である。商売をするにあたって買ってくれる人がいないと成り立たない。天竜区の平均年齢は浜松市全体よりも10歳程高い。こうした状況の中、天竜高校が地域人材を育てると言ってくれている。天竜区を成り立たせるためには住民が減らないようにしていかななくてはならないが、生徒の中で天竜区出身者は何人いるのか教えていただきたい。

→105人。全体の4分の1弱程度である。(副校長)

意見 2

天竜ラボの活動は、天竜高校の特徴として素晴らしい活動だと思っている。天竜高校には、多様性のある学科、類型、系列があるので、そこで培った能力を活かして試行錯誤する場として、今後の天竜ラボの活動の更なる飛躍を楽しみにしている。

意見 3

校内巡視の際、福祉科の生徒に将来どうしたいのかを尋ねた。4人とも生き生きと将来の希望を語ってくれた。そういう子どもたちの思いを汲み取って、しっかり将来につなげてあげてほしい。そうすることで地域活性化を図ってほしい。

意見 4

天竜高生がつけたい8つの力にリスペクトがあるが、常日頃から感謝の心を身に付けていることが仕事をする上でなにより大事であると感じている。この力を身に付けるには若い時の学びが重要だと考えているので、そこに期待したい。

意見 5

授業を見せていただいて、タブレットを辞書代わりに使っているクラスがあった。紙の辞書をひいた方が覚えるというのを耳にしたことがあるが実際はどうなのか。

意見 6

昨年も池田屋は天竜高生とコラボレーションさせていただいた。今年も是非、色々な意味で地域活性として使っていただけたらありがたい。商品を買うか買わないかにかかわらず、天竜高生には遠慮なく店に立ち寄ってほしい。若い子がいると皆元気をもらえる。

意見 7

良い教育を行っていることを外にしっかりアピールして、特に福祉科の人数が増えていくようにして欲しい。

→学校と市と県が連携し、福祉科が盛り上がっていくように計画している。(校長)

→6月4日に遠鉄百貨店の間にあるソラモという広場で、商工会議所主催の「生き生き健康フェスタ」が催される。天竜高校に福祉科ができたということで主催者からお声がけいただき、ブースを設けることとなった。福祉科の生徒達が意欲を持って準備に取り組んでいる。(副校長)

意見 8

部活動の方も活性化させてほしい。県大会、東海大会と少しずつ進んでいけるようになると大変良いアピールになる。

意見 9

二俣城址や光明寺等、地域には歴史的に貴重な場所が多くある。生徒さんに地域のことをもっと知っていただきたい。

意見 10

A I の活用や規制について、高校ではどのように議論されているのか伺いたい。
→まだ国レベルで議論されている段階であり、今後、教育委員会から指針が示される問題であるが、危険性と隣り合わせであっても、これを良い方向性で使えるようなスキルを身に付けさせながら活用することが求められていくと考える。(校長)

意見 11

粟飯原先生が生徒を連れて清瀧寺の掃除をやってくださっている。それをきっかけに、光明寺の住職から依頼され、太田市議と一緒に、光明小学校と光が丘中学校の校長を訪ね、地域活性化について話ができ。地元の歴史的な資産の有効活用について、光明小学校では児童だけではなく、教員研修で使いたいという話が出たので、住職にそのことを伝えた。この試みは前に進んでくと思う。地元の歴史的な資産をうまく活用していこうという広がりが、天竜高校の地域清掃から発展してきた。

意見 12

6月の地域イベントにおいて、粟飯原先生と天竜高生でガイドの一部を担当していただきたい。

意見 13

教職員のセクハラやパワハラについては、児童生徒がどう受け止めるかによって決まってしまう。生徒とコミュニケーションを取ることも大事だが、言葉選びがとても難しい時代になっていると感じている。

令和5年度 学校運営協議会 委員

(順不同・敬称略)

	氏 名	所 属
委員	村瀬 勇	社会福祉法人天竜厚生会 総務部長
委員	青山 実丘	前・本校P T A 会長
委員	池田 勝臣	(株)池田屋代表取締役社長
委員	市川 勲	本校後援会 理事長
委員	芹澤 文代	地域代表
委員	島 明男	天竜商工会 事務局長
委員	坪井 秀次	浜松学院大学現代コミュニケーション学部 講師
職 員	渡辺二三彦	天竜高校 校長
職 員	神村 佳代	天竜高校 (二俣校舎) 副校長
職 員	永井 仁	天竜高校 事務長
職 員	高井 恵実	天竜高校 (二俣校舎) 教頭
職 員	井戸 英之	天竜高校 (二俣校舎) 総務課長
職 員	水野 朝弘	天竜高校 (二俣校舎) 総務課員

以上